



▲青田の排水施設を視察する委員の皆さん

将来の統合へ向け 農業集落排水審議会を開催

2月4日、本宮市農業集落排水事業運営審議会が開かれ、委員8人に辞令が交付されました。

農業集落排水施設は、現在青田地区に整備されておりますが、供用開始から18年が経過し、施設の老朽化などの問題が出てきています。会議では公共下水道事業への統合について委員の皆さんにより審議され効率的な事業運営をし、経営安定化に向けて公共下水道への統合を進めるよう答申されました。



▲19人の委員の皆さんにより協議を重ねてきました

本宮駅周辺東西アクセス整備計画 検討委員会が報告書を提出

2月5日、本宮駅周辺東西アクセス整備計画の検討委員会が開かれ、今西委員長(福島大准教授)から市長へ東西アクセス整備計画の策定のための報告書が提出されました。

それを受け、高松市長は、「報告書を最大限に生かしながら、実現に向け早期に着工し、早期完成を目指していきます」と話がありました。



▲市の課題と復興に向けての話がありました

地域福祉の充実のために 地域福祉合同研修会を開催

2月5日、本宮市社会福祉協議会の主催で、民生児童委員・社会福祉協議会役員・市福祉担当者を対象に、約80人が参加し地域福祉の合同研修会が開かれました。

会では、高松市長を講師に迎え、除染や仮置き場の問題や今後の重点施策など市政全般について話しがありました。



東邦銀行 北村清士取締役頭取(左)

二本松信用金庫 山回純一理事長(左)

市内金融機関と包括協定を締結

市発展のために協力

1月31日、(株)東邦銀行と本宮市は包括連携協定を締結しました。

この協定は相互に緊密に連携して双方の資源を有効に活用した活動を推進し、東日本大震災からの復興、地域の活性化と市民サービスの向上をめざすことを目的に締結しました。

◆二本松信用金庫

2月3日に、二本松信用金庫と本宮市は産業振興等に関する包括協定を締結しました。

この協定は相互に協力・連携することにより、本宮市内の産業の振興を図り、市内の企業や新たに立地する企業、新たな事業展開を図る市内事業者などを支援することを目的とし、主に産業振興分野において連携して施策を展開します。

◆問い合わせ先 政策推進課(内線218)

◆二本松信用金庫

2月3日に、二本松信用金庫と本宮市は産業振興等に関する包括協定を締結しました。

この協定は相互に協力・連携することにより、本宮市内の産業の振興を図り、市内の企業や新たに立地する企業、新たな事業展開を図る市内事業者などを支援することを目的とし、主に産業振興分野において連携して施策を展開します。

◆問い合わせ先 政策推進課(内線218)



上尾市の子どもたちを招待 バレー・ミニバスケットで交流

2月1日、上尾市スポーツ少年団の子どもたちを本宮市に招待し、本宮市のスポーツ少年団の子どもたちと交流しました。

震災以降上尾市からたびたび招待をしていただき、交流を続けてきましたが、今回は上尾市から本宮市への初めての訪問となりました。

子どもたちはバレーボール・ミニバスケットボールで交流試合を行い、市を越えた交流の輪を広げていました。

また、2月2日には、上尾市の子どもたちがあだたら高原スキー場でスキーを楽しみました。